

イベント開催に向けての新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

本イベントでは、ご参加いただくすべての皆様（来場者、出展社、講演者、スタッフを含むすべての参加者、以下、「参加者」という）の健康・安全を守りながら開催してまいります。但し、オンラインでの実施（参加）に関しては対象外となります。

1. 設営・会期・撤去中における参加者の会場（施設）への入場(入館)について

- 健康状態等による来場自粛をお願いします。
 - 37.5° C 以上の発熱、咳・咽頭痛などの症状がある場合。さらに、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐がある場合。
 - 新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触のある場合。
 - 同居家族や身近な方に新型コロナウイルス感染を疑われる方がいる場合。
 - 過去 14 日以内に政府から入国制限・入国後の観察期間を必要とされている国や地域への渡航ならびに当該在住者との濃厚接触がある場合。
- 「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」をご自身のスマートフォンにインストールのうえ、ご来場ください。ご利用の確認ができない場合は、入場をお断りする可能性があります。詳細は厚生労働省のホームページをご参照ください。
(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)
*大阪府で実施のイベントは「大阪コロナ追跡システム」をご利用ください。
(http://www.pref.osaka.lg.jp/smart_somu/osaka_covid19/index.html)
- 全参加者に対して、咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指の消毒の徹底とともに、飛沫感染等を防ぐための対策を要請します。
- 来館時、全参加者（各会場の入口にサーモカメラを設置する、または非接触型体温計による体温計測を行い、一定値以上(37.5° C)の発熱がある場合は入場をお断りします。
※ 体温検温実施にともない、受付から入場までにお時間を要し、お待ちいただく場合がありますが、予めご了承ください。
- マスク、またはフェイスシールドを正しく着用していない場合は、入場をお断りします。

2.主催者（事務局）にて行う感染防止対策について

- 空調運転、搬入出シャッター・扉・窓の開放等により会場内の十分な換気を行います。
- 会場入口や各所に消毒薬を設置し、不足が生じないように定期的な点検を行います。
- 受付を対面で行う場合、アクリル板や透明ビニールカーテンにより参加者との間を遮蔽します。
- 参加者同士の接触は控え、近距離・大きな声での会話を最小限にするよう注意喚起します。（会場での放送、看板の設置など）
- 展示会場、講演会場ごとの人数制限や自動音声による注意喚起など、特定の会場に

大勢の人数が滞留しないための措置を講じます。

- 感染防止の観点から、会場及びその周辺にある、密閉された喫煙スペースでの喫煙については、施設のルールに従うものとします。
- イベント公式Webサイトおよびメール配信等で、事前に参加者への感染防止徹底の呼びかけをします。
- 事務局および外注先スタッフの日別名簿作成、管理を行います。
- 感染疑い者発生時の対応マニュアルを作成し事務局・協力会社間に周知をします。

【講演会場】

- 聴講席は、人と人との間隔を十分確保したレイアウトとします。
- 講演等の座席の最前列席はステージ前から十分な距離を確保します。
- 飛沫感染防止のため、講師演台にアクリル板を設置します。
- 講演等の前後及び休憩中、定期的に会場内の換気を行います。それとともに、座席、テーブルなど高頻度接触部位の消毒を行います。

3.出展社に依頼する 感染防止対策について

- ブースデザインにあたり、密を発生させるリスクを抑えるよう、製品展示や導線の工夫をし、通常より余裕のあるスペースを確保してください。また、ステージを設置する場合は、聴講スペースを十分に確保してください。
- 商談エリアで来場者と対面となるレイアウトの場合には、双方のマスク着用を徹底しつつ、必要に応じて飛沫感染防止のためのアクリル板やビニールカーテン等の遮蔽物を設置してください。また、飲食物の提供は極力控え、提供する場合は、個包装されたもの、ペットボトルなどで提供してください。
- 自社ブースの来客状況によりデモンストレーションや商談時間を柔軟に調整し、密な状況を作り出さないようにしてください。
- 説明員は、飛沫感染等を防ぐため、必ずマスクまたはフェイスシールドを着用してください。
- 説明員は、同時間帯に滞在する人数を必要最低限としてください。
- 商談や説明時なども含め、大声での会話や呼び込みを控えてください。
- 自社ブース内での手指消毒用の消毒液は自社で用意してください。
- 自社ブース内の高頻度接触部を常時複数回払拭消毒してください。
- 飲食物のノベルティ等を提供する場合は、個包装されたものに限らせていただきます。
- 自社および外注先スタッフの日別名簿を作成のうえ、事務局に提出してください。
- 会期中および会期後3週間以内に自社および外注先スタッフに感染者が発生した場合は、速やかに事務局に報告してください。

4. その他の感染対策および個人情報の取り扱い

- 来場申し込みは、原則Web サイトからの事前登録のみ受け付けます。
- 行政機関・保健所等からの連絡により、本イベントの参加者のうち、開催期間中に感染していた可能性がある等の事象が判明した場合には、会場における濃厚接触がなかったかどうかなど関連行政機関と連携、確認するべく対応をします。そのうえで、濃厚接触が疑われる参加者がいる場合には、注意喚起等のために、登録された個人情報を必要に応じて保健所等の行政機関に提供する場合があります。予めご了承ください。
- 参加者は、万一開催期間中に感染が疑われるような症状が発生した場合、速やかに会場から退去いただき、しかるべき医療機関に相談の上、その後の経過を必ず事務局までご連絡いただくようお願いいたします。また、会期後3週間以内に感染が発生した場合も、速やかに事務局まで報告してください。

本イベントでは、新型コロナウイルス感染防止に対して最大限の対策を講じ、開催してまいります。感染のリスクが無いことを保証するものではありません。感染時に重症化する可能性の高い高齢者や基礎疾患等ある方は、慎重にご判断のうえ、ご来場・来館くださいますようお願いいたします。

※本対策は、状況に応じ適宜変更する可能性があります。

令和3年4月28日

運営事務局（株式会社ナノオプト・メディア内）

電話：03-6258-0584

E-mail：exhi-info@f2ff.jp